



【特集】伊賀市の決算状況を 報告します…… 2

伊賀市の予算執行状況を報告します……	6
市政功労賞・善行賞受賞者……	7
平成 29 年度（第 71 回）芭蕉祭……	8
放課後児童クラブ利用希望者募集……	14
11 月の二次救急実施病院……	27

※写真は、10月12日に上野公園を中心に行われた平成29年度（第71回）芭蕉祭の様子。特入選句などの結果は8～11ページをご覧ください。

伊賀市の決算状況を報告します

《平成 28 年度の決算状況》

9月に行われた第5回伊賀市議会（定例会）で、平成28年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されました。今回は、その概要をお知らせします。

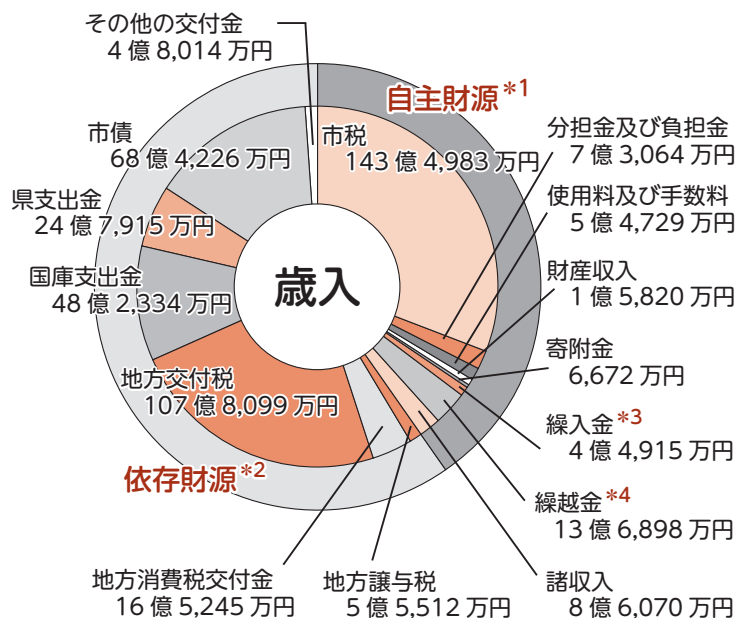
※表示単位未満を四捨五入しているため、決算書の金額（円単位）と一致していない場合があります。

【問い合わせ】 財政課 ☎ 22-9608 FAX 22-9694

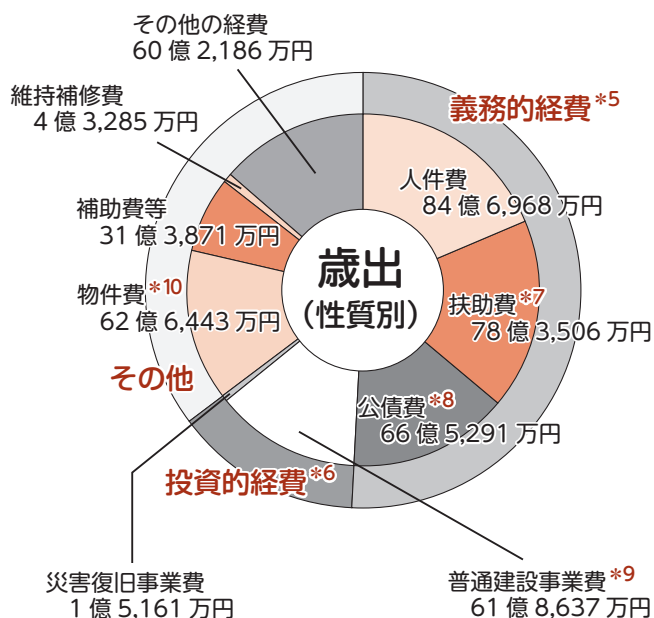


■ 一般会計の決算状況

▼歳入：461 億 4,496 万円

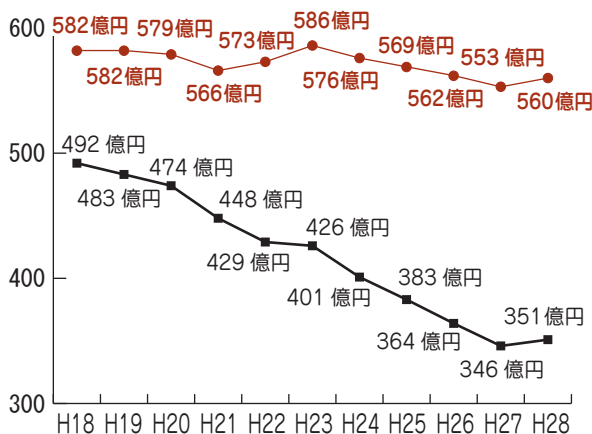


▼歳出：451 億 5,348 万円



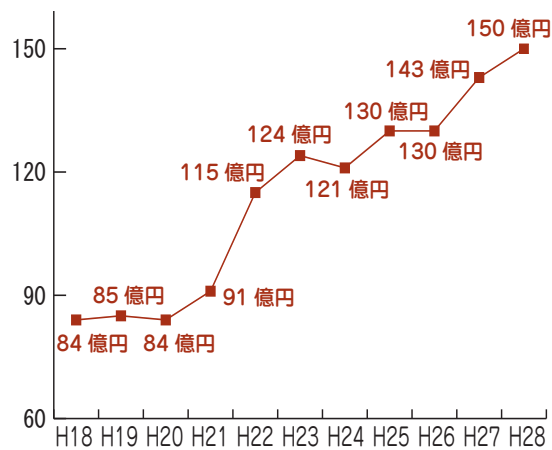
▼市債残高：560 億円

市債^{*11}は、いわゆる市の借金です。
市民1人あたりでは、約60万円です。



▼基金残高：150 億円

基金は、いわゆる市の貯金です。
市民1人あたりでは、約16万円です。



主な経費

教育費 (6.9%) 31 億 900 万円

- 学校管理経費 (小学校費) 3 億 2,802 万円
- 学校管理経費 (中学校費) 1 億 9,975 万円
- 小学校建設事業 8,368 万円

災害復旧費 (0.3%) 1 億 5,161 万円

- 公共土木施設災害復旧事業 6,508 万円
- 農林施設災害復旧事業 8,643 万円

総務費 (20.5%) 92 億 6,498 万円

- 地域振興経費 6 億 3,009 万円
- 文化施設維持管理経費 1 億 9,586 万円
- 地区市民センター等維持管理経費 4 億 4,426 万円



▲新消防庁舎

消防費 (5.1%)

22 億 8,552 万円

- 庁舎整備事業 7 億 4,566 万円
- 消防施設整備事業 4,352 万円
- 消防団本部管理経費 1 億 3,771 万円

土木費 (6.5%) 29 億 5,565 万円

- 社会資本整備交付金事業 4 億 6,834 万円
- 都市公園整備事業 2 億 3,454 万円
- 市街地整備推進事業 1 億 3,544 万円



▲伊賀上野 NINJA フェスタ

商工費 (1.6%)

7 億 1,722 万円

- 企業立地促進経費 1 億 2,861 万円
- 商工業振興経費 3 億 3,955 万円
- 観光振興経費 1 億 1,318 万円

農林業費 (3.7%)

16 億 9,031 万円

- 多面的機能支払交付金事業 1 億 9,448 万円
- 畜産振興事務経費 599 万円
- 地域農政推進対策事業 2,035 万円

公債費 (14.7%)

66 億 5,291 万円

議会費 (0.6%)

2 億 6,917 万円

歳出
(目的別)
451 億 5,348 万円

民生費 (30.9%)

139 億 5,595 万円

- 障害者自立支援給付事業 17 億 3,322 万円
- 介護保険事業 14 億 2,032 万円
- 児童手当扶助費 13 億 7,662 万円



▲子育て支援事業

衛生費 (8.9%) 40 億 2,996 万円

- ごみ燃料化及び施設維持管理経費 8 億 6,521 万円
- ごみ収集経費 3 億 9,276 万円
- し尿処理及び施設維持管理経費 2 億 9,142 万円

労働費 (0.2%) 7,121 万円

- 雇用、勤労者対策事業 5,313 万円
- シルバー人材センター運営等経費 1,299 万円

財政のことは

- *1 自主財源：地方公共団体が自主的に収入できる財源
- *2 依存財源：国や県からの交付金など
- *3 繰入金 (⇔繰出金)：一般会計と特別会計、特別会計同士など、一方の会計の収支不足を補てんするために他方の会計から充当されるお金
- *4 繰越金：決算の結果、前年から繰り越しとなったお金
- *5 義務的経費：人件費・扶助費・公債費など、支出が法令で義務付けられている経費
- *6 投資的経費：道路・公園・学校・公営住宅の建設などの社会資本の整備に必要な経費
- *7 扶助費：児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などに対して、市が行う支援に必要な経費
- *8 公債費：市債の元金と利子の返済金

- *9 普通建設事業費：道路・施設などを造ったり、施設を増築したりする経費
- *10 物件費：人件費・扶助費・補助費等・普通建設事業費などを除く経費の総称
- *11 市債：主に道路や建設事業などのための借金
※公共施設は、現在の市民だけでなく、将来にわたって多くの世代で利用するもののため、一度に税金でまかなうよりも、市債を借りて長期にわたって返済することで、世代間の公平性を図るという考えに基づいています。
- *12 臨時財政対策債：地方交付税の交付原資の不足に伴って、地方交付税に代わる地方一般財源として発行可能となった特例的な地方債

市有財産の状況

区 分		土 地	建 物	主な施設
行政財産	公用財産	115,875㎡	30,304㎡	庁舎・消防施設など
	公共用財産	3,800,246㎡	464,523㎡	学校・図書館・公営住宅・公園など
普通財産		2,837,659㎡	23,858㎡	上記以外（山林など）
合 計		6,753,780㎡	518,685㎡	－

■特別会計の決算状況

市には、国民健康保険事業など9つの特別会計と、2つの財産区特別会計があります。

特別会計全体の基金残高は約28億円で12億円の減、市債残高は約4,000万円で170億円の減です。

会計名	収入額	支出額	差引額	基 金	市 債
国民健康保険事業	112億3,358万円	113億2,811万円	▲9,454万円	9億2,272万円	1,033万円
住宅新築資金等貸付	2,282万円	1億805万円	▲8,523万円	11万円	2,637万円
駐車場事業	3,833万円	3,810万円	23万円	－	－
介護保険事業	104億4,339万円	99億1,418万円	5億2,921万円	2億9,287万円	－
農業集落排水事業	13億8,137万円	13億1,516万円	6,621万円	11億9,415万円	－
公共下水道事業	9億4,230万円	8億1,190万円	1億3,041万円	－	－
浄化槽事業	2,385万円	2,154万円	231万円	－	－
サービスエリア	1,277万円	1,227万円	50万円	5,228万円	－
後期高齢者医療	11億2,620万円	10億7,639万円	4,981万円	－	－
島ヶ原財産区	3,048万円	2,794万円	254万円	2億735万円	－
大山田財産区	1,799万円	1,553万円	246万円	8,339万円	－
合 計	252億7,308万円	246億6,917万円	6億390万円	27億5,287万円	3,670万円

■財政の早期健全化・再生に関する指標

（財政健全化法に基づく指標）

平成20年に施行された法律によって、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生の必要性を判断するものとして、健全化判断比率を公表することが義務付けられています。

伊賀市の今年度の数値は、昨年度よりも改善しており、すべての指標で早期健全化基準・財政再生基準を

下回り、健全団体となっています。しかし、県内の市町と比べて高い数値となっており、より改善する必要があります。

※伊賀市の場合、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は不足額がないため、「該当なし」と表記しています。

※速報値

	実質赤字比率*1	連結実質赤字比率*2	実質公債費比率*3	将来負担比率*4	資金不足比率*5	
					病院事業	水道事業
伊賀市 (平成28年度数値)	該当なし	該当なし	12.5 (13.2)	85.3 (90.8)	該当なし	該当なし
早期健全化基準	11.9	16.9	25.0	350.0	経営健全化基準 20.0	
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	—	—	

*1 実質赤字比率：普通会計（行政サービスを行う一般会計など）の歳出に対する歳入の不足額（赤字額）が標準財政規模*6に占める割合

*2 連結実質赤字比率：すべての会計の赤字額と黒字額を合わせて計算した赤字額が標準財政規模に占める割合

*3 実質公債費比率：標準財政規模に占める公債費（借

金返済額）の割合の3カ年平均値

*4 将来負担比率：市が将来負担すべき負債による財政圧迫の割合

*5 資金不足比率：公営企業ごとの営業収益に対する手持ち資金の不足額の割合

*6 標準財政規模：地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模

水道事業

事業概要

平成 28 年度の主な事業として、伊賀市水道広域化促進事業計画に基づき、佐那具町・西之澤・上神戸地内では新規給水エリアの拡大事業を、上野丸之内・上野赤坂町・小田町・別府地内などでは配水管更新事業に取り組んだほか、ゆめが丘浄水場の送水ポンプ設備改良工事などにより施設機器の更新を図り、安定して水道用水を供給できる環境を整備しました。

今後も安心安全で良質な水道用水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
事業収益	35 億 6,178 万円	36 億 1,023 万円	—	増減額	4,845 万円
事業費用	32 億 5,817 万円	31 億 7,384 万円	—	不用額	8,433 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
収 入	4 億 9,540 万円	4 億 9,329 万円	—	増減額	▲ 211 万円
支 出	16 億 4,195 万円	16 億 1,780 万円	—	不用額	2,415 万円

【問い合わせ】 上下水道部経営企画課 ☎24-0001 FAX24-0006

病院事業

事業概要

市民病院は三重県西部の基幹病院として、全人的医療を提供し、広く市民に信頼される病院であることを基本理念とし、その役割を担ってきましたが、全国的な医師看護師不足が続くなか大変厳しい経営状況が続いています。こうした状況ですが、地域の中核病院としての使命達成と住民の健康保持を図るため、職員が一丸となって改革に取り組んでいます。

平成 28 年度は、本館屋上の防水工事及び本館 5 階の病棟内改修工事等を実施し病院機能を改良したほか、ベッドサイドモニタ・骨密度測定装置・ジェットウォッシャー超音波洗浄装置などの医療機器の購入整備を行い、医療の質を高めるよう努めました。

病院事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
事業収益	46 億 1,723 万円	43 億 6,365 万円	—	増減額	▲ 2 億 5,358 万円
事業費用	46 億 700 万円	45 億 963 万円	—	不用額	9,737 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
収 入	2 億 1,896 万円	2 億 1,896 万円	—	増減額	0 円
支 出	3 億 8,744 万円	3 億 8,732 万円	—	不用額	12 万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎24-1111 FAX24-1565

給水状況

	平成 28 年度	平成 27 年度からの増減
現在給水戸数（戸）	39,577	216
現在給水人口（人）	92,821	▲ 883
年間総配水量 A（㎡）	14,370,211	45,841
年間総有収水量 B（㎡）	11,717,733	166,169
有収率 B / A（％）	81.5	0.9

市債残高 152 億 269 万円

利用状況

	平成 28 年度	1 日平均
外来患者数（人）	69,390	286
入院患者数（人）	69,876	191

※外来患者の 1 日平均人数は、患者数を年間診療日数である 243 日で割っています。

市債残高 14 億 3,396 万円



■一般会計の執行状況

【歳入】

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市 税	143 億 428 万円	85 億 4,408 万円	59.7%
地方譲与税	5 億 1,807 万円	1 億 6,150 万円	31.2%
地方消費税 交付金	16 億 3,497 万円	9 億 5,306 万円	58.3%
地方交付税 分担金及び 負担金	100 億 6,305 万円	67 億 6,711 万円	67.2%
使用料及び 手数料	7 億 4,652 万円	2 億 1,508 万円	28.8%
国庫支出金	5 億 4,595 万円	2 億 8,069 万円	51.4%
県支出金	47 億 6,110 万円	18 億 9,292 万円	39.8%
財産収入	25 億 6,012 万円	3 億 1,721 万円	12.4%
寄附金	1 億 406 万円	3,243 万円	31.2%
繰入金	5,220 万円	1,943 万円	37.2%
繰越金	11 億 2,998 万円	0 円	0.0%
繰越金	10 億 8,217 万円	9 億 9,148 万円	91.6%
諸収入	7 億 5,475 万円	1 億 4,206 万円	18.8%
市 債	67 億 4,720 万円	0 円	0.0%
その他の 交付金	5 億 8,212 万円	2 億 1,544 万円	37.0%
合 計	455 億 8,654 万円	205 億 3,249 万円	45.0%

【歳出】

区 分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2 億 9,553 万円	1 億 4,715 万円	49.8%
総務費	98 億 7,476 万円	19 億 7,052 万円	20.0%
民生費	143 億 9,873 万円	52 億 3,540 万円	36.4%
衛生費	44 億 1,322 万円	14 億 6,509 万円	33.2%
労働費	7,392 万円	6,244 万円	84.5%
農林業費	18 億 1,590 万円	7 億 2,476 万円	39.9%
商工費	3 億 9,404 万円	2 億 600 万円	52.3%
土木費	25 億 2,937 万円	8 億 344 万円	31.8%
消防費	15 億 9,755 万円	7 億 5,012 万円	47.0%
教育費	34 億 4,323 万円	12 億 4,496 万円	36.2%
災害復旧費	2 億 6,655 万円	3,320 万円	12.5%
公債費	64 億 5,374 万円	18 億 670 万円	28.0%
予備費	3,000 万円	0 円	0.0%
合 計	455 億 8,654 万円	144 億 4,978 万円	31.7%

■特別会計の執行状況

	会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	120 億 311 万円	40 億 362 万円	33.4%	48 億 6,581 万円	40.5%
	住宅新築資金等貸付	9,524 万円	730 万円	7.7%	8,545 万円	89.7%
	駐車場事業	4,780 万円	2,431 万円	50.9%	1,140 万円	23.8%
	介護保険事業	101 億 6,713 万円	46 億 6,032 万円	45.8%	41 億 334 万円	40.4%
	サービスエリア	1,368 万円	648 万円	47.4%	347 万円	25.4%
	後期高齢者医療	11 億 384 万円	4 億 1,159 万円	37.3%	4 億 6,342 万円	42.0%
財産区	島ヶ原財産区	2,774 万円	295 万円	10.6%	353 万円	12.7%
	大山田財産区	1,256 万円	1,483 万円	118.1%	72 万円	5.7%
合 計		234 億 7,110 万円	91 億 3,140 万円	38.9%	95 億 3,714 万円	40.6%

伊賀市の予算執行状況を 報告します

ー平成 29 年度上半期の財政状況ー

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、予算に対する歳入・歳出の執行状況などを報告します。

平成 29 年度上半期（4～9 月）の予算執行状況（9 月 30 日現在）について、お知らせします。

※表示単位未満を四捨五入しているため、予算書の金額（千円単位）と一致していない場合があります。

■市税の状況（滞納繰越分を含む。）

区 分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	57 億 4,336 万円	27 億 2,709 万円	47.5%
固定資産税	75 億 2,494 万円	52 億 1,274 万円	69.3%
軽自動車税	2 億 9,659 万円	2 億 9,401 万円	99.1%
市たばこ税	6 億 7,681 万円	2 億 7,960 万円	41.3%
鉱産税	4 万円	2 万円	50.0%
都市計画税	3 万円	3 万円	100.0%
入湯税	6,251 万円	3,059 万円	48.9%
合 計	143 億 428 万円	85 億 4,408 万円	59.7%

■市債・企業債残高

会計名	現在高
一般会計	530 億円
特別会計	160 億円
公営企業会計	160 億円
合 計	850 億円

■一時借入金はありません。



市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労賞と奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まりました。市制施行13周年を迎える11月1日に表彰状などを贈呈します。

【市政功労賞】

もりなが かつし
森永 勝二さん（上野桑町）



旧上野市議会議員を3期12年、伊賀市議会議員を2期8年と、長きにわたり地方自治の

振興発展に尽力されました。

この間、上野市議会では、監査委員、新都市特別委員会副委員長などを、伊賀市議会では、総務常任委員長、交通対策特別委員会副委員長などを歴任し、議会の円滑な運営と地域発展に大きく貢献されました。

《感想》

私は議員として20年間活動し、常に市民の声を大事にしながら、白内障の手術費用の助成、救急相談ダイヤルの設置、中学校給食の実施など、さまざまな制度づくりに携わらせていただきました。

今回、賞をいただいて、とてもありがたく思っています。これからも元気な間は市民の生活が少しでも良くなるよう、いろいろな活動を引き続きやっていきたいと思っています。

もり まさとし
森 正敏さん（阿保）



旧青山町議会議員を1年5ヵ月、伊賀市議会議員を3期12年5ヵ月と長きにわたり地方

自治の振興発展に尽力されました。

この間、伊賀市議会では、副議長、教育民生常任委員会委員長、川上ダム・下水道対策特別委員会副委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任し、議会の円滑な運営と地域発展に大きく貢献されました。

《感想》

このような賞をいただき、光栄に思っています。私は、合併時から議員として各地域の一体化を図る活動を続け、自分の決めたことをブレずにまっすぐ頑張ってきたことにとっても幸せを感じています。これも、市民の皆さんが14年間支えてくださったおかげだと感謝しています。

微力ではありますが、今後もボランティア活動などを中心に、市政発展のために頑張っていきたいと思っています。

きつ けいへい
木津 龍平さん（上野恵美須町）



平成16年11月から12年間、上野商工会議所会頭を務められました。

この間、商工会議所活動の伸展と円滑な運営にあたり、商工会議所の社会的信用と地位向上に尽力されました。また、産業振興やまちづくりなどの活動拠点となる地域活性化センターを設置されるなど、産業経済の振興、地域の活性化に大きく貢献されました。

このほか、伊賀市景観審議会委員長や都市計画審議会会長などを歴任されました。

《感想》

祖父たちが創業したガス会社からの強い要望があり、伊賀に来て、その後、商工会議所の会頭を務めることになりました。その中で特に思い出に残っていることは、上野市駅前の再開発に携わったことです。また、まちなかの活性化をめざして、空き家を活用したにぎわい創出にも努力を重ねてきました。

これからこの地域をもっと発展させていくためには、市内に元気な中小企業の本社を5〜6件誘致し、若者の定住・定着に努める必要があると考えています。

今後も伊賀市の発展を期待し、応援していきたいと思っています。

【善行賞】

よねし まるお
米島 照雄さん（大野木）



成和西小学校（旧花之木小学校）大野木地区児童の集団登下校の見守りや付き添いを平成

21年4月から続けておられます。

2年前まで、自身の都合の付く限り欠かさず、登校時の自宅周辺での見守りと、下校時は、学校から児童の家まで約2キロの道のりを子どもたちと共に歩いて、交通事故、犯罪の被害から守ってこられました。

現在も、週2日欠かさず活動が続けられ、地域安全の維持に貢献されています。

《感想》

今回の受賞を聞いたときは大変驚きました。私はとにかく子どもが大好きで、平成21年に募集していた安全サポーターボランティアに登録したことがきっかけで現在に至っています。

日々関わる子どもたちは本当にかわいくて、子どもたちからのお礼の寄せ書きや手紙を励みに、また、妻の協力もあり、これまで楽しく続けることができました。

この活動を始めて今年で9年目になりますが、これからも元気なうちはずっと続けて、地域の子どもたちをしっかりと見守っていきたいと思っています。



平成 29 年度 (第 71 回)

芭蕉祭

俳聖松尾芭蕉の偉業を称え遺徳を偲ぶ「平成 29 年度 (第 71 回) 芭蕉祭」を、10 月 12 日(木)、上野公園を中心に行いました。

芭蕉翁銅像、文学碑への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で厳かに式典を行いました。式典は「芭蕉祭子ども合唱団」による「芭蕉さん」の斉唱で始まり、献詠俳句特選句の披露、懸額除幕、各受賞者への表彰などを行いました。

各部門の特選句と、一般の部で入選した市内の皆さんの句を紹介します。

【応募数】 一般の部…8,821 句

テーマの部…2,152 句 児童・生徒の部…25,276 句
英語俳句の部…22 力国から 467 句 連句の部…131 巻
絵手紙…689 枚 ポスター原画…582 枚

【問い合わせ】

文化交流課 ☎22・9621 FAX 22・9694

一般の部 特選

▼有馬朗人 選

雁渡る天平よりの踏鞆吹

仙台市 荒木那智子

掘串持ち籠持ちほまちの若菜摘む

大和高田市 久保田珠生

▼稲畑汀子 選

筒鳥の遠ざかりゆく象の宮

堺市 徳澤南風子

夏の月仰ぎて又も庭を歩す

伊賀市 藤井充子

▼茨木和生 選

船渡御の大阪締めに櫓揃ふ

京都市 柳田絵美

田を植うる深き谷まで下りて行き

多摩市 田中久幸

▼宇多喜代子 選

水中に風や琉金よろめける

鈴鹿市 浜西修

乾坤を分け立ち上がるどとの火

藤岡市 木下薫

▼小澤貢 選

千鳥塚暑し翁の文字の豊饒と

八王子市 村田さやか

電気柵に猿の悲鳴や南瓜無事

大町市 竹村翠苑

▼鍵和田柚子 選

原発の町去る無念草引けり
背泳ぎの車輪の腕や雲白し

町田市 小田中柑子
浦安市 松本美智子

▼黒田杏子 選

日本の良心何ぞ原爆忌
東大寺御用紅花伊賀に摘む

大阪市 橋本薫
伊賀市 西田尚子

▼坂口緑志 選

金婚の旅路白夜の茜濃し
きららむし這ふ組紐の設計図

伊賀市 西田尚子
江南市 山口南海子

▼塩田藪柑子 選

古民家の豪商偲ぶ夏座敷
葉桜になりてベンチに深む黙

姫路市 藤本柊花
伊賀市 長谷川梅香

▼棚山波朗 選

春禽のしきり糞虫庵しづか
しつけ糸解く晴着や菊日和

伊賀市 佐々木経子
広島市 土居直子

▼西村和子 選

地藏盆正座の子等のあしのうら
泳ぎ出で天の高さを知りにけり

半田市 矢浦みち子
奈良県 日比野勇

▼長谷川耀 選

地に投げて地を引くごとく独楽廻す
冷奴どこを割ひてもわが昭和

半田市 桑田隆行
むつ市 畑中継雄

▼星野椿 選

麦秋や伊賀に始まる翁径
一番茶風の青さの中に摘む

常滑市 磯村久市
鳴門市 三栖秋茄

▼正木ゆう子 選

強力荷より取り出す鏡餅
小春日や抱かれて子は充電す

所沢市 逸見彬有
姫路市 土井君江

▼三村純也 選

毛虫とる箸の先までこはばりて
夜の秋の虚子を話題に酌み交す

堺市 内田陽子
奈良市 渡辺政子

▼宮坂静生 選

畳這ふ蟻の足音楸邨忌
塗師蔵にさざめく漆木の根明く

春日部市 小柳満
松本市 大野今朝子

▼宮田正和 選

摩文仁野の松に潮鳴る沖縄忌
池に浸す献氷祭の御櫛

豊見城市 古波蔵里子
伊賀市 箱林のぶ子

英語俳句の部 特選

▶加藤耕子 選(訳)

The war end day—

A young soldier's will says

"I will be a star." (終戦忌星になるてふ兵の遺書) (自訳)

Kyoko Shimizu (清水京子) / 日本

tinder-dry heathland

cracked hooves of wild ponies

exploding seedpods (種薯割る野馬のひづめ荒野地帯)

Sheila K. Barksdale (シェイラ・K・バークスデイル) / イギリス



連句 特選

▼青木秀樹 静寿美子 鈴木漠 ※半歌仙『夏羽織』の巻

西田青沙

共選(五十音順)

千葉県 俳諧コミュニケーション

鈴木美奈子

捌

別ればや笠手に提て夏羽織

芭蕉翁

そつと空蟬包む掌

鈴木美奈子

写真展町家の祝並べゐて

松澤龍一

煙草輪に吹く芸のひとつと

スコップを傍らに置き眺む月

白石一有

夜食はラーメンライス大盛り

秋簾よぎりし影はくの一か

海馬に納む企業機密を

踏まれたし真つ赤に尖るピンヒール

ため息の度好きと言はせて

客見ればいつものですねお燗番

昏き三和土に鶴が機織り

月に舞ふ雪と遊ぶむ北の宿

夢見心地に仰ぐ曼陀羅

新設の獣医学部は何処へやら

納税期でも署はひと気なく

成田屋のはつしと睨む飛花落花

紙風船に七彩の宙

平成二十九年七月二十四日 満尾 喫茶ルノアール

老 龍

桜田野老

龍 有 奈 龍 有 奈 龍 有 奈 龍 有 奈



テーマの部 特選

テーマ…「旦」

▼片山由美子 選

一日にして成る一村の植田かな
教室に子ら駆け込めり日雷牛久市 笹野泰弘
伊賀市 服部登紀子

絵手紙 特選

刈谷市 堀記子



ポスター原画 特選

中瀬小学校五年 谷森春妃



児童・生徒の部 特選

〔保育園(所)・幼稚園・小学校一～三年〕

▼北村保・北村みち・佐々木経子・西村八洲子・松本ちい 共選 (五十首順)

げんじ蛍光るおしりをこつつんこ
けいさつかんふゆのせいふくかっこいい
痛いなあチクチクきゆうり持てないよ
すずしげにせいざしているばしようさん
じてんしやでにゆうどうぐもへじやんぶする
上野西小学校一年 西尾修一朗

たいふうのひとつめこぞうおおあばれ

成和西小学校一年 おくむらりようだい

はつばんのおまいりわたしの赤いじゅず
みそしるにばくのオクラが入ってる
打ち上げた花火がむねにとびこんだ
ベビーカーおしてる人の麦わらぼう
ブランドで遠くのひまわり見つけたよ
上野西小学校三年 森岡千晶
三訪小学校三年 阪口めい



〔小学校四～六年〕

▼下村哲朗・土井陽代・浜地和恵・藤井充子・山村勝子 共選 (五十首順)

ばくが手で植えた田んぼの稲にもほ
父さんと指さしさがす白鳥座
炎天下勝負に負けて出るなみだ
俳聖殿うらの木の根に梅雨茸
川の水せきとめあゆのつかみどり
母の日にかわいいピアスプレゼント
盆おどり指さきかざす夜の空
優勝を仲間とつかみ汗光る
とんぼとぶそらに向かってボールける
上野東小学校四年 廣澤一晟
成和東小学校四年 曾和こころ
上野東小学校五年 並川百那
上野西小学校五年 中井とあ
上野西小学校五年 前田愛奈
半田市立有脇小学校五年 藤澤柚希
友生小学校六年 橋本星七
上野東小学校六年 榎野愛美里
西柘植小学校六年 杉野綾星

〔中学校・高等学校〕

▼喜多富美・坂石佳音・永井みよ・東構東子・福山良子 共選 (五十首順)

カランコロンのでいてみたよラムネ玉
かがり火と鶴匠の烏帽子風にゆれ
直売所富士山見ながら桃試食
見上げれば夏草の中廃校舎
カタコトの英語でかわす夏の海
時を継ぐ祭り道具の土用干し
指揮棒が導く夏のファンファーレ
庭先にトトロのようなほうき草
サンダルのかかと鳴らせば夏来たる
走り出す海に向かひて咲く玫瑰
春深し葉書の余白を埋める夜
ヨットの帆風と期待をゴールまで
島ヶ原中学校一年 梶川陽向
崇広中学校一年 磯尾和希
崇広中学校一年 徳井快香
阿山中学校二年 長谷唯由
宇陀市立室生中学校二年 服部あきは
崇広中学校二年 鶴田開土
霊峰中学校三年 中村宝寿
城東中学校三年 森美奈実
津市立南が丘中学校三年 勝井七海
愛知県立安城高等学校三年 角谷天海
福岡県立修猷館高等学校三年 雪吉千春
愛知県立碧南高等学校一年 岩月愛望



一般の部 入選

※伊賀市在住の人のみ掲載しています。

▼有馬朗人 選

佛飯の湯気の豊かに田植済む
あかときの雨の茅の輪の匂ひたつ
山本智子
下村哲朗

▼稲畑汀子 選

ペダル踏むこともりハビリ町薄暑
米寿まで自筆続けむ暑気見舞
心まで回復したる昼寝覚
永井二紗子
子日康子
山村勝子

▼宇多喜代子 選

草笛を吹く少年の一呼吸
骨折れてヘナヘナなりし古団扇
東構東子
松井和子
豊田礼子

▼小澤實 選

蟋蟀の子着地失敗何度でも
測量土片手を上げて陽炎へる
池本準一
久保善信
杉谷美保

▼鍵和田柚子 選

結び上がる茅の輪に神の宿りけり
寿貞碑に日の斑こまやか翁の忌
永井みよ
福山良子
森永康子
山よしゑ

▼黒田杏子 選

草笛を鳴らす少年心閉づ
おごそかに初日拝みて健やかに
山よしゑ



▼坂口緑志 選

キャンプ一家石炉に朝の麵麴焦がす
石工の鑿音高き大暑かな
修正会の庭に遊べる尉鵜
土井陽代
三浦直美
古賀町子

風鈴へ句を吊り忍下駄を売る
稲屑火の火より夕づく伊賀の峽
鳥になり魚になりたる水遊び
下村哲朗
永井みよ
島井節

鮎釣りのいつもの岩にいつもの子
駒鳥鳴いて硫黄の匂ふ山の朝
松本ちい

原爆忌核廃絶の道遠き
横綱の未踏の記録夏光る
葛原恵葩
安本毬花

▼塩田藪柑子 選

リハビリに心も癒えて青き踏む
かたつむり表札一字かくしけり
松尾紀子
上田幸子
北田美智代

▼棚山波朗 選

接心の鐘万緑に吸はれけり
おぼしまの翁の座像夏の川
菜穀火の盆地の風に高まれり
宮谷ふさ子
滝川博美
和田柏忠

ふんはりと蛭の灯り見えかくれ
沙羅の花庭のかそけき山の寺
中森三津子

月下美人夕さり殊に香氣満つ
Tシャツは忍者のデザイン夏に入る
橋本米子
中川榮子
百上進一

▼西村和子 選

夏草にやつるままの生家かな
鶯餅余の一つをじゃんけんぽん
山本カヨ子
藤下恒星

恙なく老いて二人の夏帽子
美しく皿に残骸焼秋刀魚
松井和子
北出たてを
岡島千秋
尾崎ミチ
藤井充子

星野椿 選

白白とマーガレットの花の風
水打って縁台將棋始まれり
夏足袋の踊るかたちに干されたり
煙まはり見るたのしみや茄子の花
虎杖の花咲く峠越えて来し

▼長谷川權 選

美しく皿に残骸焼秋刀魚

▼星野椿 選

白白とマーガレットの花の風
水打って縁台將棋始まれり
夏足袋の踊るかたちに干されたり
煙まはり見るたのしみや茄子の花
虎杖の花咲く峠越えて来し

▼正木ゆう子 選

巢燕を蛇より護り切れざりし
久保善信

▼三村純也 選

水打ちて一見客を入れぬ店
北出たてを
岡田節
河口亨

反則も笑ひの区民運動会
まさなる空に玉解く芭蕉かな
河川義男

宮坂静生 選

虫簀黄泉の炎となりにけり
福沢義男

▼宮田正和 選

沙羅の花散るその刻を誰も知らぬ
玉解きて芭蕉大きく風抱く
森永康子
中嶋國博
山下久美

山巖に雲の流るる晩夏かな
黒揚羽木下闇より剥がれきし
米野てるみ
西田ゆかり
中西昭子

照りつくや四葩ひと雨欲しさうな
一ト声は鋭き威嚇梅雨鴉
服部登紀子
菊山時子
松本慶子

雨音のまにまに鳥語梅雨に入る
一人には余る夕日を刈田道
月涼しそびゆ櫂の影を濃く
下村哲朗
豊岡はつ子

片山由美子 選

巻き上げし簾に残る日の匂ひ
山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭

山茶花を掃くには惜しき今日の庭



～人権の大切さを学び、差別や偏見のない明るい社会のために～

11月11日～12月10日は “差別をなくす強調月間” です

《人権イベントのご案内》

市では、毎年「差別をなくす強調月間」に、市内各地で人権イベントを実施しています。この機会にぜひ、近くの催しにご参加ください。

人権を考える市民の集い 2017

【と き】 12月9日(出) 午後1時30分～

【ところ】 伊賀市文化会館

【内 容】



○第1部
人権作品表彰式・人権作文朗読

○第2部
人権トークイベント
演題：「生きづらさ

を乗り越えるいくつかのヒント」

ゲスト：作家 あまみや かりん 雨宮 処凛さん

インタビュアー：伊賀市長 岡本 栄

【問い合わせ】

人権政策・男女共同参画課

☎ 47-1286 FAX 47-1288

島ヶ原支所振興課

☎ 59-2053 FAX 59-3196

阿山地区人権フェスティバル 2017

【と き】 11月18日(出)

午後1時30分～

【ところ】 あやま文化センター さんさんホール

【内 容】

人権トーク&コンサート

演題：「自分らしく生きる」

講師：シンガーソングライター 悠以さん

【問い合わせ】

阿山支所振興課 ☎ 43-1543 FAX 43-1679



差別をなくす いがまちの集い

【と き】 12月8日(金) 午後7時30分～

【ところ】 ふるさと会館いが 大ホール

【内 容】

○第1部 人権作品受賞者紹介

○第2部 人権講演会

演題：「わたしと部落問題」

講師：小西 亜里紗さん

【問い合わせ】

伊賀支所振興課

☎ 45-9108

FAX 45-9120



2017 人権のつどい

【と き】 11月25日(出) 午後1時30分～

【ところ】 青山ホール

【内 容】

○人権作品紹介、小・中学生による青山からの発信

○人権講演会

演題：「ここに生まれてきてよかった～K中の集団づくりがめざしてきたもの～」

講師：土田 光子さん

【問い合わせ】 青山支所振興課

☎ 52-1115 FAX 52-2174



おおやまだ人権フェスティバル 2017

【と き】 11月26日(日) 午後1時30分～

【ところ】

大山田農村環境改善センター 多目的ホール

【内 容】

○人権作品発表

○講演&ライブ

演題：「俺から私～嫌だった過去が好きに成れた～」

講師：シンガーソングライター 悠以さん

【問い合わせ】

大山田支所振興課 ☎ 47-1150 FAX 46-0135



人権問題地区別懇談会（地区懇^{ちくこん}）に行ってみよう！

地区懇ってなに？

私たちの周りにはさまざまな人権課題があり、差別事件が後を絶ちません。そのような中で、自治会単位を基本として開催し、人権に関する課題などをテーマに話し合うのが地区懇です。
※開催日などは各地区で異なります。詳しくはお問い合わせください。

なぜ人権問題について考えるの？

人権とは、「人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」のことを言い、全ての人に必要不可欠なものです。



生活の中で、人権問題は身近なものです。知らず知らずのうちに相手の嫌がる言葉や行動で人権を侵害したり、されたりしたことはありませんか。誰もが幸せに暮らしていくためには、一人ひとりが人権という視点で普段の生活を見ていくことが、そして、そのような意識を持ち続けることが大切です。

自分らしい生き方を見つけ、幸せに暮らせる地域をつくっていくために、地区懇に参加し、人権問題について考えてみましょう。

〈地区懇での人権学習の例〉

1. まずは問題を知ろう！

現在、市内の小・中学校の児童・生徒の中で、障がい者差別につながる発言が多発していることを知っていますか？



2. 言葉の意味に気付こう！

私は、家でこんな言葉を使っていたんです。意味を知らずに使っていた言葉を子どもが真似していたんですね。



3. 家族や地域の人と共有しよう！

地区懇に参加してこんなことを知ったよ。人の心を傷つけないためにどうすればよいと一緒に考えてみよう。



地区懇に参加した人の声

さまざまな思いを聞けてよかった！

何でも話せる友人ができた！

難しい話をすると思っていただけ、気軽に話せて意外と楽しかった！

普段話せない自分の思いをみんなに聞いてもらえて心が軽くなった！



皆さんもぜひ積極的に地区懇へ参加し、人権学習を通して人の輪をつくってみませんか。

【問い合わせ】

〇人権政策・男女共同参画課

☎ 47・1286 FAX 47・1288

〇各支所振興課（上野支所を除く。）

◆ 来春4月からの利用を希望する人はお申し込みください

放課後児童クラブ利用希望者 募集

【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9677 FAX 22-9646

◎放課後児童クラブとは？

共働きなどで、学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって適切な遊びや生活の場を提供します。

【受付期間】 11月10日(金)～30日(木)

午後3時～6時 ※土・日曜日、祝日を除く。

【対象者】 小学生

※申請者が多数の場合は利用できないことがあります。

放課後児童クラブ名	所在地	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354 番地	40 人
放課後児童クラブ 第2フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153 番地	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276 番地	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181 番地	70 人
新居放課後児童クラブ	東高倉 2055 番地	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986 番地の1	25 人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114 番地	40 人
中瀬放課後児童クラブ 「ネバーランド」	西明寺 105 番地	30 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11 番地	60 人
放課後児童クラブ第2風の丘	ゆめが丘六丁目 6 番地	60 人

【利用料】 通常利用（平日の放課後など）の場合
月額 8,000 円／人

※長期休業時（春・夏・冬休み）などは、別途料金が
必要です。

【申込書配布場所】 各放課後児童クラブ・こども未来
課・各支所住民福祉課

【申込先】 希望する放課後児童クラブ

【問い合わせ】 こども未来課・各支所住民福祉課

放課後児童クラブ名	所在地	定員
成和西放課後児童クラブ	大内 748 番地	20 人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350 番地	30 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2407 番地の10	20 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160 番地	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659 番地の5	40 人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696 番地の9	20 人
阿山放課後児童クラブ 「ポップコーン」	馬場 1045 番地	50 人
大山田放課後児童クラブ 「あっとほうむ」	平田 25 番地	30 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266 番地	55 人

(平成29年11月1日現在)

◆ 住民票などの不正な請求を抑止するために

本人通知制度に登録しましょう

【問い合わせ】 住民課
☎ 22-9645 FAX 22-9643

本人通知制度は、事前に登録した人の住民票の写しなどを代理人や第三者が請求し、市が交付したときにその事実を郵送でお知らせする制度です。

住民票の写しなどを交付したことを通知することでその請求が不正であった場合の早期発見、個人情報の不正使用防止や事実関係の早期究明につながります。

また、この制度は不正請求を抑止する効果が期待できます。

【登録できる人】

- 市の住民基本台帳が戸籍の附票に記録されている人
- 市の戸籍に記載されている人（除かれた戸籍を含む。）

【登録期間】 3年間

【通知対象】

- 住民票の写し（除票を含む。）
- 住民票記載事項証明書
- 戸籍謄本・抄本（除籍・改製原戸籍を含む。）
- 戸籍附票の写し（除附票を含む。）

※本人通知制度登録日の翌日以降に交付したもの

【通知内容】 代理人や第三者に証明書を交付した場合は次の4項目を通知します。

- ①交付年月日 ②交付証明書の種別 ③交付枚数
- ④交付請求者の種別（本人などの代理人・第三者）

※交付請求者の氏名や住所は通知できません。

【登録・更新方法】

登録を希望する人は、本人確認書類（運転免許証など）を持参の上、住民課または各支所住民福祉課で登録・更新の手続きをしてください。

代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は戸籍謄本などの資格を証明する書類を持参してください。

詳しくはお問い合わせください。

登録更新を忘れずに

登録から3年を迎える人で、引き続き登録を希望する人は登録更新の手続きが必要です。

※更新日の1カ月前から手続きができます。

【申込先・問い合わせ】 住民課・各支所住民福祉課

◆申告の時期が近づいています

青色申告の説明会・年末調整説明会

【問い合わせ】課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

◆平成 29 年分所得税青色申告決算等説明会

【とき・ところ】

① 11 月 14 日(火) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

ハイトピア伊賀 3 階ホール

② 11 月 20 日(月) 午前 10 時～正午

名張市防災センター 2 階研修室

(名張市鴻之台 1 番町 2 番地)

◆平成 29 年分年末調整等説明会

<郵便番号が〒518-0001～518-0227 の人、
前 3 桁が〒519 の人>

【とき・ところ】

11 月 16 日(木) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

三重県伊賀庁舎 7 階大会議室

<郵便番号が〒518-0801～518-1429 の人>

【とき・ところ】

11 月 17 日(金) 午前 10 時～正午

三重県伊賀庁舎 7 階大会議室

※説明会に関する書類は対象者に事前に送付しますので、当日必ず持参してください。

※不足する書類がある場合は、説明会場または上野税務署で配付します。

【問い合わせ】

○平成 29 年分所得税青色申告決算等説明会について
上野税務署個人課税第一部門 ☎ 21-0289○平成 29 年分年末調整等説明会について
上野税務署法人課税部門 ☎ 21-0953

《国税相談窓口》

○インターネット

〔「タックスアンサー」と検索〕

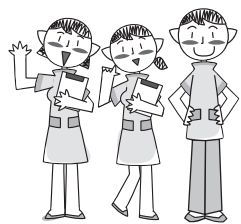
<http://www.nta.go.jp/taxanswer>○電話 上野税務署 (☎ 21-0950) ⇒自動音声案内〔「1」を選択〕⇒「電話相談センター」につながります。 受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

◆伊賀市の医療をともに支えていきませんか

看護師を募集します

【問い合わせ】上野総合市民病院病院総務課

☎ 24-1111 FAX 24-1565



【募集人数】 20 人程度

【応募資格】 昭和 33 年 4 月 2 日以降生まれで、受験資格に必要な免許(看護師免許)を持っている人、または平成 30 年 3 月末までに取得見込みの人

【勤務形態】

休日勤務・夜間勤務を伴う交代制勤務

勤務条件は、市の条例・規則に定めるところによります。

【休 暇】

年次有給休暇・特別休暇(結婚・産前産後・子の看護・忌引・ボランティアなど)、病気休暇、介護休暇など※育児休業制度、部分休業制度も整備しています。※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

【賃 金】

給与は、市の条例・規則に定めるところによります。※当該職種の前歴に応じた加算措置や諸手当あり

【応募方法】

病院総務課にある「平成 29 年度伊賀市職員選考採用試験受験申込書」(1 通)を提出してください。

申込書は市ホームページからもダウンロードできます。※外国籍の人は住民票などの在留資格を証する書類 1 通

【選考方法】 作文・面接

【試験日】

12 月 1 日(金)・平成 30 年 1 月 12 日(金)・2 月 2 日(金)

※時間などは応募した人に後日お知らせします。

【採用予定日】 平成 30 年 2 月 1 日から平成 30 年 4 月 1 日までの各月 1 日

【応募期間】

選考試験日の 14 日前の金曜日の午前 8 時 30 分から午後 5 時まで

※土・日曜日、祝日、12 月 29 日から 1 月 3 日を除く。※郵送の場合は必着、簡易書留で送付してください。

【応募先・問い合わせ】

○〒518-0823 伊賀市四十九町 831 番地

伊賀市立上野総合市民病院事務部病院総務課

○総務部人事課 ☎ 22-9605 FAX 22-9616

パブリックコメント(ご意見)募集

伊賀市ふるさとの環境を守る条例(案)



平成 26 年に、市外で発生した廃棄物混じりの残土が伊賀市内へ大量に投棄される事件があったことから、市外から持ち込まれる不適正な土砂の埋立てを規制するために「伊賀市ふるさとの環境を守る条例」の制定を進めています。

この条例案に対するご意見を募集します。

【募集内容】 伊賀市ふるさとの環境を守る条例(案)に対するご意見

【閲覧方法】

- ①市ホームページ ②環境政策課 ③市民生活課
④各支所振興課 ⑤各地区市民センター

【提出先・問い合わせ】

〒518-1155

伊賀市治田 3547 番地の 11

伊賀市人権生活環境部環境政策課

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・意見の件名・ご意見(「該当箇所」とそれに対する「意見内容」)を記載の上、郵送・ファックス・Eメール・持参のいずれかで提出してください。

※ご意見は条例制定の検討資料とし、市の意見と併せて市ホームページなどで公表します。

※個別の回答はしません。

※いただいた意見書などは返却しません。

【提出期限】

11 月 30 日(休)

☎ 20-9105 FAX 20-9107

✉ kankyou@city.iga.lg.jp

※持参の場合は、本庁市民生活課、各支所振興課でも受け付けます。

◆ 応急診療所だより～医療や健康に関する情報をお伝えします～

健康的な生活習慣と健診で健康長寿を！

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

◆がんの予防に対する意識を持ちましょう

伊賀市健診センターでは、がん・心臓病・脳卒中の早期発見・治療に重点を置き、日々業務を行っています。特に、近年の高齢化にともない、がんは罹患率・死亡率とも第 1 位となり、健診による早期発見(2 次予防)に加え、生活習慣の改善によるがんの発症予防(1 次予防)に対する意識を持つことも重要になってきています。

◆がんの発症に関わる「喫煙」「飲酒」「肥満・運動不足」

がんをはじめとする生活習慣病の発症に関わる生活習慣としては、喫煙・飲酒・肥満・運動不足が挙げられ、近年の予防医学の研究により、それぞれの不摂生にともなってかかりやすくなるがんの種類も明らかになってきています。

喫煙によってなりやすくなるがんは、肺がん・口腔がん・咽頭がん・喉頭がん・食道がんなど、タバコの煙の通り道(あるいはその近辺)の臓器のがんのほか、膵臓がん・肝臓がん・大腸がんなどの消化器のがんや、膀胱がん・子宮頸がんなども、喫煙によりかかりやすくなることになっています。

過度の飲酒は、お酒のアルコールが分解されて生じるアセトアルデヒドが発癌物質として作用し、口腔が

ん・咽頭がん・食道がん・大腸がん・肝臓がん・乳がんのリスクを上げます。また、肥満や運動不足は、大腸がん・子宮体がん・閉経後の乳がんのリスクを高めることも分かっています。

◆生活習慣を正し、定期的に健診を受診してください

禁煙・適度な飲酒・運動、肥満の解消は、がんのみならず、脳卒中や狭心症・心筋梗塞などの循環器疾患の予防にもつながる健康的な生活習慣です。

定期的な健診の受診と組み合わせることにより、皆さんの将来の健康長寿にお役立てください。

《応急診療所》

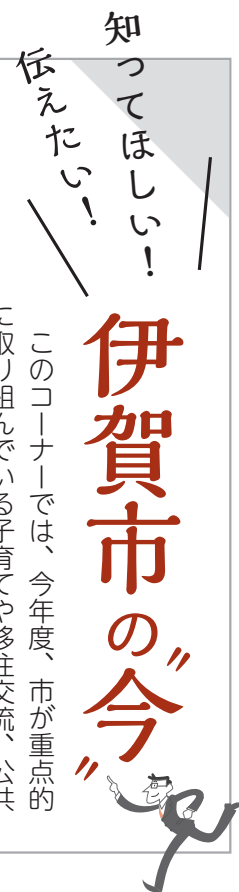
市民の皆さんの命と健康を守ることを目的に、休日・夜間に急な病気やけがをしたときに応急医療が受けられる診療所を開設しています。

【診療科目】 内科・小児科

【診療時間】 ※受付は診療終了時間の 30 分前まで

	月～土曜日	日曜日・祝日
午前 9 時～正午	—	○
午後 2 時～5 時	—	○
午後 8 時～11 時	○	○

【所在地】 伊賀市上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990



伊賀市の今

このコーナーでは、今年度、市が重点的に取り組んでいる子育てや移住交流、公共施設の見直しなどの施策について、市民の皆さんに知っていただきたい「今」を紹介します。

子育て

平成30年4月から子ども医療費助成制度が変わり、未就学児は伊賀市・名張市内の医療機関での窓口負担がなくなります。これは、子育て世代の支援事業として実施するもので、継続的に実施していくためにも、重複受診や時間外診療をなるべく避け、適正受診を心がけるようにしましょう。詳しくは、広報いが市12月1日号でお知らせします。(保険年金課)

移住・交流

名古屋市で初めてとなる移住相談会を開催しました。

当日は、地域おこし協力隊の早川隊員も参加し、伊賀市の魅力をPRしました。参加者との座談会では、移住者という視点から見た、伊賀市の食や自然、住環境などについて体験談を紹介しました。(地域づくり推進課)



《問い合わせ》

保険年金課 ☎ 22・9660
地域づくり推進課 ☎ 22・9680
FAX 26・0151
FAX 22・9694

【問い合わせ】廃棄物対策課
☎ 20-1050 FAX 20-2575

◆家電リサイクル法により、リサイクルが義務付けられています

家電4品目(テレビ・冷蔵庫など)の出し方

家電4品目とは、家庭用の「エアコン」「テレビ」「冷蔵庫・冷凍庫」「洗濯機・衣類乾燥機」のことで、これらは家電リサイクル法により、消費者がリサイクル料金を負担することや、メーカーなどに引き取りとリサイクルが義務付けられています。次のいずれかの方法(有料)で処分してください。

処分方法	依頼・持込先	手続きなど
購入した家電小売店がわかる、買い替える場合	家電小売店(販売店)	購入した店、または買い替えをする販売店にご相談ください。
購入した家電小売店がわからない、近くにない、既にない場合	家電4品目を扱っている小売店	家電小売店または家電回収協力店(三重県電器商業組合伊賀支部の協定店15店)にご相談ください。 ※協定店名は市ホームページをご覧ください。廃棄物対策課へお問い合わせください。
	家電回収協力店	※協定店は販売した小売店でないため、引き取り義務はありません。
指定引取場所に直接持ち込む場合	指定引取場所 ※営業日をご確認ください。	郵便局(ゆうちょ銀行)で「家電リサイクル券」を購入し、券とともに製品を持ち込んでください。 【指定引取場所】伊賀市小田町1751番地の5 滋賀近交運輸倉庫(株)三重支店第二倉庫 ☎ 22-1321
伊賀南部クリーンセンターに直接持ち込む場合 ※青山支所管内の人のみ	伊賀南部クリーンセンター ※営業日をご確認ください。	郵便局(ゆうちょ銀行)で「家電リサイクル券」を購入し、券とともに製品を持ち込んでください。別途収集運搬料金として、1点につき2,000円の「特定家庭用機器搬送券」が必要です。 ※詳しくは、伊賀南部クリーンセンター(☎ 53-1120)へお問い合わせください。

※廃家電(家電4品目)を引き取ってもらうには、「リサイクル料金」と「収集運搬料金」を支払う必要があります。リサイクル料金はメーカーごとに、収集運搬料金は小売店ごとに異なります。

※リサイクル料金について詳しくは、(財)家電製品協会 家電リサイクル券センター(☎ 0120-319640)へお問い合わせください。

◆ 子どものサインに気付いてください

11 月は児童虐待防止推進月間

【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9677 FAX 22-9646

「しつけのつもり」であっても、子どもの健やかな成長に有害であれば虐待です。虐待かどうかの事実確認は必要ありません。また、誰が通告したかの秘密は必ず守られます。通告は支援の始まりです。

児童虐待とは次のような行為です。

《身体的虐待》

殴る・蹴る・投げ落とす・叩きつける・激しく揺さぶる・やけどを負わせる など

《性的虐待》

子どもへの性的行為・性的行為を見せる・ポルノグラフィの被写体にする など

《ネグレクト》

家に閉じ込める・食事を与えない・ひどく不潔にする・自動車の中に放置する・重い病気になっても病院に連れて行かない など

《心理的虐待》

言葉による脅し・無視・きょうだい間での差別的扱い・子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（ドメスティック・バイオレンス）など

◆子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼす可能性があります。

次のポイントを心がけながら、子どもに向き合いましょう。

- 子育てに体罰や暴言を使わないようにする
(子どもが親に恐怖感を持つと SOS を伝えられない)
- 爆発寸前のイライラをクールダウンさせる
- 親自身が SOS を出す
- 子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援する

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189

24 時間いつでも児童相談所に相談できる、全国共通の電話番号です。

「虐待かも」と思ったときや、子育てに悩んだときには、ぜひご相談ください。



◆その他の児童虐待の相談・通告先

- こども未来課 相談専用ダイヤル ☎ 22-9609
- 各支所住民福祉課
- 伊賀児童相談所 ☎ 24-8060
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21-0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62-0110
- お近くの民生委員・児童委員、子どもが通っている学校や保育所(園)・幼稚園など

お知らせ 秋季全国火災予防運動

【実施期間】 11月9日(木)～15日(木)

《平成 29 年度 全国統一防火標語》

「火の用心」

ことばを形に 習慣に

住宅火災のほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意によって起きています。

特に市内では、この時期から冬場にかけて、コンロやストーブが原因の火災が多発しています。

コンロやストーブの周囲に燃えやすいものを置かない、離れるときは火を消す、火をつけたまま給油しないなど、注意しましょう。

【問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

お知らせ 健康診査はお済みですか

○特定健康診査

国民健康保険に加入している 40 歳以上の人と、後期高齢者医療制度に 8 月 31 日までに加入している人に受診券を送付しています。

○国民健康保険簡易人間ドック

応募いただいた人のうち、当選者に受診券を送付しています。

※受診券をお持ちの人で医療機関にまだ予約をしていない人は、手続きをお急ぎください。

※キャンセルする場合は必ずご連絡ください。

【実施期限】

いずれも 11 月 30 日(木)

【問い合わせ】

保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

● 広報いが市 PDF 版 ●

広報いが市 PDF 版を市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.iga.lg.jp/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で読み込んでアクセスできます。



2次元コード ▶

【問い合わせ】 広聴情報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

今月の納税

○納期限 11月30日(木)

納期限内に納めましょう

国民健康保険税(5期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

催し 第52回 青山ふるさと 美術文化展覧会

青山文化サークル連絡協議会・青山老人クラブ連合会・青山公民館の主催で、青山ふるさと美術文化展覧会を開催します。

地域の皆さんの力作をぜひご覧ください。

【と き】 11月11日(土)～13日(月)

午前9時～午後5時

※13日(月)は午後1時まで

【ところ】 青山ホール

【内 容】 絵画・書・彫塑・写真・工芸・生花など

【問い合わせ】 青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211

催し 認知症カフェ 「いが オレンジカフェ」

認知症を理解するために、誰もが集える場所です。ゆっくりした時間をスタッフと一緒に過ごしませんか。

【と き】 11月14日(火)

午前10時～正午

【ところ】 伊賀シルバーケア豊寿園(久米町872番地の1)

【料 金】 100円

【問い合わせ】

地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

催し いがまち人権パネル展

【と き】

11月7日(火)～22日(水)

午前9時～午後5時

※土・日曜日を除く。

※9日(木)・16日(木)は午後7時30分まで延長して開館します。

【ところ】 いがまち人権センター

【内 容】 「医療と患者の人権」

【問い合わせ】

いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

「広報いが市」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

お知らせ 女性に対する暴力をなくす 運動を実施します

11月12日(日)から25日(土)までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するものです。

ひとりで抱え込まず、お気軽にご相談ください。

【相談先・問い合わせ】

こども未来課

☎ 22-9609 FAX 22-9646

配偶者暴力相談支援センター

☎ 059-231-5600

伊賀警察署生活安全課

☎ 21-0110

名張警察署生活安全課

☎ 62-0110

催し 寺田市民館 「じんけん」パネル展

【と き】

①11月29日(火)まで

②12月1日(金)～27日(水)

午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

【ところ】

①寺田教育集会所 第1学習室

②大山田農村環境改善センター

1階ロビー

【内 容】

「LGBTとは?さまざまな性について考える」

さまざまな性のあり方を理解し、すべての人が自分らしく生きられる社会について考えてみませんか。

【問い合わせ】

①寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

②人権政策・男女共同参画課

☎ 47-1286 FAX 47-1288

ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご要望をお聞かせください。

【問い合わせ】 広聴情報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617

お知らせ コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この宝くじの助成金により、地域コミュニティ活動の活性化を図るため、各地域で次の備品を購入しました。

今後は地域住民の集う場・憩いの場として活用し、さらなるコミュニティ活動の促進を図ります。

○友生地区住民自治協議会

テント・机・いす・音響設備など

○河合地域住民自治協議会

テント・机・いす・音響設備・プロジェクター・シュレッダー・ラベルライター・発電機・ハロゲンライト・ノートパソコン・プリンター・液晶テレビ・掃除機・ファックス・コピー機など

【問い合わせ】

○友生地区住民自治協議会のコミュニティ助成事業について

上野支所振興課

☎ 22-9633 FAX 22-9694

○河合地域住民自治協議会のコミュニティ助成事業について

阿山支所振興課

☎ 43-1543 FAX 43-1679



行政情報番組

「ウィークリー伊賀市」

市政の情報をお伝えします。

ケーブルテレビ17チャンネル(青山は204チャンネル)・地上デジタル放送121チャンネルで放送中。

行政情報番組
「ウィークリー伊賀市」

2次元コード ▶



募集します



課税課臨時職員

【勤務内容】

- ①給与支払報告書の確認作業や一般事務補助
- ②申告会場の端末入力作業や一般事務補助

【勤務期間】

- ①平成 30 年 1 月 5 日(金)～3 月 30 日(金)の午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
- ②平成 30 年 2 月・3 月中の 19 日間
午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
※いずれも土・日曜日、祝日を除く。

【勤務場所】 課税課

【募集人数】

- ① 5 人程度
- ② 3 人程度

【賃金】 6,590 円/日

※距離に応じて交通費支給あり

【応募方法】 履歴書を課税課へ持参または郵送で提出してください。

【選考方法】 面接

【応募期限】

11 月 24 日(金) 午後 5 時 15 分
※郵送の場合は、当日消印有効

【応募先・問い合わせ】

〒518-8501
伊賀市上野丸之内 116 番地
伊賀市財務部課税課
☎ 22-9613 FAX 22-9618

催し 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】 11 月 28 日(火)

午後 1 時 30 分～4 時

【ところ】

名張市武道交流館いきいき(名張市蔵持町里 2928 番地)

【料 金】 200 円(認知症の人は無料。家族の会会員は 100 円)

※認知症の人が参加する場合は事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター南部サテライト ☎ 52-2715 FAX 52-2281

募集 女性のための 「さわやかで積極的な 自己表現トレーニング」

【と き】

12 月 12 日(火)

午後 7 時～9 時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4 階
ミーティングルーム

【内 容】

自分らしく力を発揮できるように、職場や地域で役立つアサーションスキル(自分と相手を大切に表現技法)を学ぶ講座です。

講師：キャリアコンサルタント
乙倉 恵子さん

【対象者】 市内在住・在勤の女性

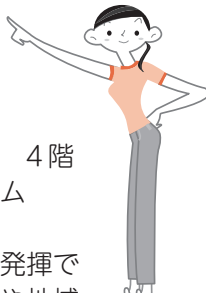
【定 員】 30 人 ※先着順

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を電話・ファックス・Eメールのいずれかで伝えてください。

【申込受付開始日】 11 月 7 日(火)

【申込先・問い合わせ】

人権政策・男女共同参画課
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



催し 悠々セミナー

【とき・内容】

※いずれも午後 1 時 30 分～3 時

○第 6 回 11 月 28 日(火)

演題：「最高のホスピタリティを知る」

講師：東洋大学国際観光学部

国際観光学科 准教授

徳江 順一郎さん

○第 7 回 12 月 19 日(火)

演題：「異文化多文化で伊賀の未来を切り開く」

講師：NPO 法人伊賀の伝丸

代表理事 和田 京子さん

○第 8 回 平成 30 年 1 月 23 日(火)

演題：「伊賀の石造物について」

講師：市田 進一さん

○第 9 回 平成 30 年 2 月 20 日(火)

演題：「万葉集を読む」

講師：京都大学大学院 人間・環境学研究科 准教授 佐野 宏さん

【ところ】

ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室

【対象者】

20 歳以上の人

【問い合わせ】

上野公民館
☎ 22-9637 FAX 22-9692

催し 海の幸・山の幸 物産まつり 2017

伊賀市と志摩市で

は、平成 27 年度から交流事業を実施しており、今年度は伊賀市でイベントを開催します。

「海の志摩市」と「山の伊賀市」の両地域が連携し、互いの市の魅力を市内外へ発信します。

【と き】 12 月 9 日(土)

午前 10 時～午後 3 時

【ところ】

JA いがほくぶ「とれたて市ひぞっこ」前駐車場(平野西町 1 番地の 1)

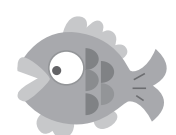
【内 容】

伊賀米・伊賀牛などを使った食べ物、伊賀焼、伊賀酒、志摩市の特産物などの販売、ステージイベントなど

【問い合わせ】

伊賀市・志摩市交流事業実行委員会(農林振興課内)

☎ 43-2302 FAX 43-2313



募集 第 2 回

竹細工指導者育成講座

竹を使った伝統的な遊び道具や竹細工を継承していくため、指導者を育成する講座を開催します。

日頃、地域の子供たちに指導している人への上級者指導と、これから継承していく指導者のための初級講座をあわせて開催します。

【と き】 11 月 16 日(休)

午前 9 時 30 分～正午

【ところ】 青山公民館

【申込方法】 直接来館いただくか、電話で申し込んでください。

【申込期限】

11 月 13 日(月) 午後 1 時

【申込先・問い合わせ】 青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211

伊賀の「いいね!」がいっぱい

★facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ

2 次元コード ▶



募集 税理士相談会

税金・会計のことでお悩みの人はお気軽にご相談ください。

【と き】

11月11日(出)

午後1時30分～4時30分

【ところ】 名張産業振興センターアスパ 4階

※予約優先(1人30分程度)

【対象者】

伊賀地域に在住・在勤の人

【申込先・問い合わせ】

東海税理士会上野支部

☎ 51-0932 (午前9時～午後4時)

【問い合わせ】 課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

募集 自衛官になりませんか

【募集種目】

陸上自衛隊高等工科学学校生徒(神奈川県横須賀市)

【応募資格】

平成13年4月2日から平成15年4月1日生まれ男子

【応募方法】

電話でお問い合わせください。

【試験日】

○1次試験:平成30年1月20日(出)

○2次試験:平成30年2月1日(出)～4日(出)のうち指定する日

【試験種目】

○1次試験:筆記試験(国語・社会・数学・理科・英語・作文)

○2次試験:個別面接・身体検査

【試験会場】

○1次試験:受付時に案内

○2次試験:1次試験合格者に通知で案内

【合格発表】

○1次試験:平成30年1月26日(出)

○2次試験:平成30年2月16日(出)

【応募期限】

平成30年1月9日(出)

※詳しくはお問い合わせいただくかインターネットで「自衛隊三重」と検索してください。

※自衛官候補生は年間を通じて募集しています。

【問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部伊賀地域事務所 ☎ 21-6720

【担当課】 総務課

募集 平成30年度 三重大学 医学部医学科推薦入試 地域枠Bの市長推薦

地域医療に携わる医師を確保するために設けられた推薦入試地域枠Bの出願は、市長の推薦を受けることが要件となります。

【推薦要件】

次のすべての要件を満たす人

○三重大学の推薦要件を満たすこと
○扶養義務者が市内に3年以上居住していること

○卒業後、県内で地域医療に携わると確約できること

※詳しくはお問い合わせいただくか市ホームページ・三重大学推薦入試学生募集要項をご覧ください。

【選考方法】 面接

【面接日時】

11月24日(出) 午後3時15分

【必要書類】

学校長の推薦依頼書など

【申込方法】

郵送・持参

【申込期間】

11月2日(出)～17日(出) ※必着

【申込先・問い合わせ】

〒518-8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市健康福祉部医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

募集 「戌の春展」 絵馬

平成30年1月12日(出)から15日(出)まで開催する「戌の春展」に展示する絵馬を募集します。

【対象者】 市内在住・在勤・在学の高校生以上の人

【出品点数】 1人1点

※自作に限る。

【応募方法】

上野公民館で用意する板を使って新年の干支(戌)にちなんだ絵馬を作成し、提出してください。

※板は30人分用意しますので、上野公民館まで取りに来てください。

【応募期限】

12月8日(出)

※作品は返却しません。

【応募先・問い合わせ】

上野公民館

☎ 22-9637 FAX 22-9692

募集 離乳食教室



【と き】

11月21日(出)

午後1時30分～

3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀

4階多目的室

【内 容】

離乳食後期(3回食)の話・離乳食の調理と試食

【定 員】

20人 ※先着順

【持ち物】 母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・託児に必要なおもちゃ・オムツなど

【申込方法】

住所・子どもの氏名と生年月日・参加する保護者の氏名・電話番号・託児希望の有無を、電話・来庁・ファックスのいずれかでお伝えください。

【申込受付開始日】

11月8日(出)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

募集 多文化共生事業

いろんな国のことを知って交流してみませんか。

【と き】 11月29日(出)

午前10時30分～11時30分

午後1時30分～2時30分

【ところ】 多文化共生センター(上野東町2955番地)

【内 容】 キルギス(国)の紹介・羊毛フェルトのクリスマスオーナメント作り

講師:元JICA協力隊 キルギス派遣 南出 幸子さん

【定 員】 10人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を、電話または来所のいずれかでお伝えください。

【参加料】 500円(教材代含む)

【申込期間】

11月10日(出)～27日(出)

【申込先・問い合わせ】

多文化共生センター

☎ 22-9629 FAX 22-9631



歌の雰囲気を感じる作品に

旧崇広堂書道展 書道講座
「童謡を書で表現してみよう！」（9月30日）

国史跡旧崇広堂で、旧崇広堂書道展 書道講座「童謡を書で表現してみよう！」を行いました。

参加者は、童謡「ぞうさん」や「紅葉」、「どんぐりころころ」など、あらかじめ考えてきた好きな童謡の歌詞を半紙に練習しました。

講師に手本を書いてもらったり、文字の表現や筆の運び方などのアドバイスを受けながら、参加者は真剣な面持ちで歌を書き上げ、最後には大きな紙に清書して個性豊かな作品を完成させました。

▶一つひとつの文字を丁寧に書き、歌を表現しました。



◀講師はどんなイメージの作品にしたいかを参加者に聞きながら手本を書き上げました。



美しい灯りがまちを彩りました

伊賀上野 灯りの城下町（10月7日～9日）

銀座通り周辺や国史跡旧崇広堂などで灯りの城下町が行われました。

大和街道などではたくさんの竹灯りや和傘灯りが設置され、普段とは違った街並みで道行く人を楽しませました。

昨年に引き続き、今年もフォトコンテストが開催され、灯りに彩られた街並みを写真に収める人も多く見られました。

国史跡旧崇広堂では灯りをテーマにした作品が展示されたほか、お囃子の演奏が行われ、訪れた人たちは上野天神祭の様子を思い浮かべながら聞き入っていました。



▲上野天神祭で演奏されるお囃子が披露されました。



▶和傘灯りや行灯などが飾られた街並み



▲いろいろな国の食べ物が販売されました。



▶勇壮なエイサーの踊りが披露されました。

ダンスで交流

伊賀市国際交流フェスタ 2017（10月8日）

市内農産物直売所で、伊賀市国際交流フェスタ 2017を行いました。

今年は踊りをテーマに開催し、ステージではハワイのフラダンスや日本のエイサー、中東のベリーダンスなどが披露され、会場を盛り上げました。

また、会場にはブラジルやペルーなど6カ国の食べ物や雑貨を売る出店が設けられ、訪れた人は珍しそうに買い求めていました。



晴天に恵まれて

ひじきコスモス祭り収穫祭 (10月8日)

比自岐小学校とその周辺で、第25回ひじきコスモス祭り収穫祭が行われました。

ステージでは、バンド演奏やフラダンスなどが披露され、訪れた人を楽しませました。

また、会場には多くの出店が並び、答志島の海産物の販売ブースには、鮮魚や干物など、伊賀では珍しい海の幸を求めて多くの人がつめかけ、賑わいをみせていました。



▲答志島産のイカやアジ、ハマチなどの干物が販売され、販売ブースは盛況な様子でした。

◀ステージではフラダンスが披露され、会場は南国の雰囲気にも包まれました。

本紙 18 ページの「秋季全国火災予防運動」について、わかりやすく解説します。



こども広場 「火災予防運動」

火災予防運動の歴史

火災予防運動は、アメリカ合衆国にならって行われるようになったと言われています。

アメリカ合衆国の火災予防運動は、1911年10月9日に国全体で初めて行われた「火災予防デー」がはじまりとされています。

日本でも、明治時代の終わり頃には「火の用心」のチラシを配ったり、防火講演会を行ったりして火災予防に努めていました。

春と秋の火災予防運動

最近では、春の火災予防運動を、3月1日から7日まで、秋の火災予防運動を11月9番の日となっている11月9日から15日までの期間で行うようになりました。この期間に総務省消防庁から示される「全国火災予防運動実施要綱」に基づいて、火災予防運動を行っています。

伊賀市では消防訓練などを行います

伊賀市では、火災予防運動の期間中、市内の工場や店舗に立

入検査を行ったり、介護施設や工場などで消防訓練を行います。また、市内を消防車などでパレードしたり広報車で火災予防の広報活動をしています。

お父さんやお母さんに確認してみよう

防火標語

『火の用心 ことを形に 習慣に』

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブの近くに燃えやすいものを置かない。
- 料理中、ガスコンロのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具・カーテンからの火災を防ぐために防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器などを設置する。
- 高齢者や身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

【問い合わせ】 消防本部予防課

☎ 24・9105 FAX 24・9111

市長の伊賀じまん

― 秘蔵の国「伊賀」 ― 《最終回》



このコーナーでは、伊賀市のいいところや誇るべきところを市民の皆さんに改めて知っていただこうという思いで、これまでさまざまな内容を取り上げ、今回で掲載 50 回目を迎えます。

振り返ると、食べ物、自然、歴史、文化など、あらゆるジャンルにおいて誇れるものが伊賀市にはたくさんあることがわかります。自分が生まれた土地を誇りに思えるということはたいへんありがたいことで、また、知れば知るほど興味が湧いてきます。

交通面でも、伊賀市から京都・大阪・名古屋へは、いずれも車で 1 時間余り走れば行くことができます。山に囲まれた地域でありながらこんなに便利な場所はほかにないでしょう。そういう意味でもとてもいいところです。

ある雑誌の「移住しやすい街 110」という特集では、伊賀市は全国自治体の中で三ツ星の 23 自治体の 1 つに選ばれています。若い世代は、進学や就職などを機に市外へ出て行ってしまいがちですが、伊賀市は、



▲伊賀上野城とその周辺の町並み

全国的に注目される魅力ある場所になっています。

また、伊賀市は津波の心配がなく災害に強いことから、都心の工業地帯からも近年注目を浴びています。将来、工場や企業を誘致していくことで、若い世代が地元に戻ってきて勤められるようなまちになり、伊賀の豊かな自然の中で子育てしてもらえたら嬉しいです。

私たちがこれから若い世代に望むことは、まずは伊賀市の魅力をしっかりと認識してもらうことです。ほかの地域の人に自慢できるような素晴らしいところに住んでいるという意識を持ち、将来的にも多くの可能性を秘めたこの伊賀市の魅力を、今後さらに伸ばしていく役割を担ってもらえたら、ここはもっともっと素晴らしいまちになるはずです。

今回で最終回を迎える「市長の伊賀じまん」は、そんな若い世代への期待を込めて締めくくりたいと思います。

(伊賀市長 岡本 栄)

◆ 社会全体で青少年の健全育成に取り組みましょう

11月は子ども・若者育成支援強調月間

【問い合わせ】生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

今日の青少年をとりまく環境は、情報化の進展などにより大きく変化しています。スマートフォンを使ったソーシャルネットワーキングサービスが急速に浸透したことで、犯罪被害や児童虐待事件などによる被害、いじめや暴力の問題など、青少年をめぐる問題は依然として深刻です。

また、青少年による非行や犯罪を増加させている要因のひとつとして、青少年の行動に対する大人の無関心さや規範意識の低下が指摘されるなど、「大人の責任」が問われています。

これらの課題に対して、家庭や学校、企業、地域など社会全体で青少年健全育成に取り組んでいく必要があります。このため、教育委員会と伊賀市青少年育成市民連絡会議では次のことを重点的に取り組んでいきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●子ども・若者育成支援広報啓発活動の実施

市内の大型店舗などで街頭啓発活動を行い、市民総ぐるみで青少年の健全育成に日常的に取り組んでいく

よう広報啓発活動を推進します。

●青少年に有害な環境をなくす活動などの推進

青少年の非行を誘発しやすい施設などを巡回し、関係者の協力を求めることで青少年をとり巻く有害環境をなくす活動を推進します。

●研修会などの開催

青少年健全育成に関する講演会や研修会を通じて、青少年の健全育成についての理解を深めていきます。

《青少年相談》

非行問題や交友関係など青少年の悩みを解決するため、伊賀市青少年センター主任補導員が電話や面接で、指導・助言を行っています。

お気軽にご相談ください。

【相談場所】

青少年センター（上野ふれあいプラザ 中3階）

【相談電話番号】

☎ 24-3251

【相談日・時間】 月～金曜日

午前 9 時～午後 4 時（祝日は除く。）

介護相談員だより



声なき声に耳を傾けて

私たち介護相談員は、たとえ利用者から直接相談を受けなくても、何気ない会話や活動時の気づきなどを通して、問題や改善すべき点など必要に応じて施設へ橋渡しをするのも大切な役目です。

例えば、普通のご飯が食べたいという利用者の声を施設へ伝え、本人の飲み込む力に合わせてお粥からご飯を提供できるよう施設での検討が始まりました。

このほかにも、居室に西陽が当たり暑そうにしている利用者の様子を伝えたことで日除けが設置されたり、利用者の安全を優先するために塞がれていた通路が開放され、中庭を眺める憩いの場になるなどの改善により、利用者から喜びの声が届いています。

何度も施設へ問題提起をすることで、施設側でも検討を重ねて改善につながるケースがあるため、私たちは声なき声に耳を傾け、このような改善やサービスの質の向上へとつなげるよう活動をしています。

【問い合わせ】

介護高齢福祉課 ☎ 26-3939 FAX 26-3950

公共交通を利用しましょう

関西本線に乗って出かけよう！

JR 関西本線は、かつて名古屋と大阪を結ぶ重要な路線でしたが、市内ではこの 10 年間で利用者数が 25% 以上も減少しています。しかし、今も、そしてこれからも、鉄道は私たちの地域や生活になくてはならないものであることに変わりありません。地域の活性化のため、関西本線を守り、利便性を向上させるためには、利用者数を増やすことが大切です。

市や関係団体では、皆さんに関西本線沿線の魅力を知っていただくため、さまざまな利用促進事業に取り組んでいます。当市が加盟している関西本線複線電化促進連盟では、8 月から「関西本線フォトコンテスト」を実施しており、また、JR 関西本線利用促進と電化を進める会では、年に 3 回のウォークイベントを実施しています。

秋深まる山々を眺めながら、関西本線に乗って出かけ、鉄道と地域の活性化に繋げましょう。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9852

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

共生する社会の実現のために ー行財政改革推進課ー

私には右耳の聴力が弱い友人 A さんがいます。A さんは幼い頃の病気が原因で聞こえづらくなったそうです。A さんに対して、私やほかの友人は左側から話しかけていますが、私は A さんに対してストレスを感じることや気遣うことはありません。それはなぜかと振り返ってみると、私たちに對して A さんが問題なく会話できるように常にグループの右側にいるよう気遣ってくれているからです。しかし、屋外では常に車道側を歩くことになるため、事故にあうリスクが高くなるかもしれないと気づきました。

また、私は日頃から気になっていることがあります。それは、コンビニやスーパーなどで身体障害者標識を付けていない車が障害者等用駐車スペースに駐車していることです。しかし、改めて調べてみると身体障害者標識の掲示は努力義務であって必ずしも付けなければならないものではあ

りません。道路交通法では危険防止のため、やむを得ない場合を除き、身体障害者標識を付けた車への幅寄せや割り込みを行った運転者は罰せられることとなっています。現在、インターネットなどで、差別的な発言も見受けられることから、もしかすると、身体障害者標識を付けることで何らかの嫌がらせや差別を受けるかもしれないという不安感から掲示ができないのかもしれません。

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が昨年 4 月 1 日に施行され 1 年 7 カ月が経過しました。市でも、伊賀市障がい者福祉計画に基づき、一人ひとりのニーズと想いに沿った支援をする取り組みが進められています。共生する社会の実現のために、もう一度、周りの環境を見直し、自分も誰かから気遣ってもらっている、気遣われていることに気づく必要があるのかもしれません。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

図書館 だより

《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室（いがまち公民館内） ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室（島ヶ原会館内） ☎ 59-2291
 阿山図書室（あやま文化センター内） ☎ 43-0154
 大山田図書室（大山田公民館内） ☎ 47-1175
 青山図書室（青山公民館内） ☎ 52-1110

今月の新着図書

☑一般書

『産婆フジヤン』

坂本 フジエ／著

大正 13 年に和歌山県に生まれ、助産師になって 72 年。4,000 人以上の命の誕生を見続けてきた日本最高齢の現役助産師・坂本 フジエさんが語る、初の自伝です。

☑絵本

『ぐるぐるまわろうぐるぐるでんしゃ』

間瀬 なおかた／作・絵

町中の駅を出発した「山まわり」と「海まわり」の電車がそれぞれ、山沿いと海沿いの線路を走っていきます。変形や穴あきのページをめくるのも楽しいしかけ絵本です。

■一般書

『パソコンで楽しむ自分で動かす人工知能』
 中島 能和／著

『ここが知りたい！デジタル遺品』
 古田 雄介／著

■児童書

『「いじめ」や「差別」をなくすためにできること』
 香山 リカ／著

『日小見不思議草紙』
 藤重 ヒカル／作、飯野 和好／絵

■絵本

『すすめ！かいてんずし』
 岡田 よしたか／作・絵

『スープになりました』
 彦坂 有紀／作、もりと いずみ／作

図書館（室）からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会《その2》

伊賀の歴史について身近な話題を中心に語ります。

【と き】 11 月 10 日(金) 午後 6 時～7 時 30 分

【ところ】 上野図書館 2 階視聴覚室

【内 容】

○テーマ 「俳人養瓜と紙屋忠三郎」

○講師 地域誌『伊賀百筆』編集長 北出 楯夫さん

【問い合わせ】 上野図書館

◆ぬいぐるみとおはなし会&おとまり会

【と き】 11 月 11 日(土) 午前 10 時 30 分～

【ところ】 大山田図書室

【持ち物】 お気に入りのぬいぐるみ 1 体

【内 容】

ぬいぐるみと一緒に読み聞かせを楽しみます。

おはなしを聞いた後、ぬいぐるみは図書室にお泊まりします。ぬいぐるみたちが夜の図書室で何をして過ごしたか、写真に撮ってお知らせします。

ぬいぐるみのお迎えは、11 月 18 日(土)・19 日(日)に来てください。

※おはなし会は、ぬいぐるみと一緒になくても参加できます。

【問い合わせ】 大山田図書室

11 月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

(30 分～1 時間程度)

と き	ところ	催物（読み手）
7 日(火)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
8 日(水)	10:30～ いがまち図書室	ミニサロンひまわり
9 日(木)	10:30～ 上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
11 日(土)	10:30～ 上野図書館	おはなしの会
	10:30～ 大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
15 日(水)	10:30～ 上野図書館	えほんの森(よもよも)
19 日(日)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
20 日(月)	10:30～ 島ヶ原子育て支援センター	読み聞かせ会(ネェよんで)
21 日(火)	10:30～ 青山図書室	おはなしなあに？
22 日(水)	10:30～ 上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
24 日(金)	11:30～ 青山図書室	おとなカフェ ※おとな対象
25 日(土)	10:00～ いがまち図書室	読み聞かせ会(ぶらんこ)
	10:30～ 上野図書館	おはなしの会
12月3日(日)	10:30～ 上野図書館	ことばで伝えるおはなし会(おはなしコットン)
12月5日(火)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
12月6日(水)	10:00～ いがまち図書室	絵本の時間(お話の国アリス)
	10:30～ 青山子育て支援センター	あかちゃん、こんにち(だっこ)

11月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波・名張	2 名張	3 上野	4 名張
5 名張	6 岡波	7 名張	8 岡波・名張	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波・名張	16 名張	17 上野	18 名張
19 名張	20 岡波	21 名張	22 岡波・名張	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波・名張	30 名張		

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院（☎ 24-1111）】

【名張市立病院（☎ 61-1100）】

【岡波総合病院（☎ 21-3135）】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。
※二次救急（重症）の人が対象です。

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日・祝日診療を行っている医療機関は、三重県医療情報センター コールセンター（☎ 059-229-1199）へお問い合わせください。

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・がめやま

甲賀市

亀山市

～もちの魅力がいっぱい～ 第20回甲賀もちふる里まつり

もち米を広くPRしよう
と始まったイベント、
甲賀もちふる里まつり
が今年も開催されます。

もちまき・もちつき・
もち俵力自慢など、もち
の魅力いっぱいの1日です。



つきたてのもちを味わいに、ぜひお越しください。

【と き】 11月19日(日)

午前9時45分～午後3時45分

【ところ】

鹿深夢の森(甲賀市甲賀町大久保507番地の2)

【アクセス】

○新名神高速道路「甲賀土山IC」から甲賀方面へ
車で約15分

○JR草津線「甲賀駅」から徒歩約15分

【問い合わせ】 農業法人(有)甲賀もち工房（甲賀もちふる里館） ☎ 0748-88-5841

～“まち薫る” 亀山茶と暮らす～ 台湾と日本の茶文化交流

世界のお茶に目を
向け、独特の茶
文化が根付いてい
る台湾の茶席を体
験してみませんか。

日本茶・台湾茶
の両方を体感し、

あらためて日本の茶文化を見つめ直す茶会に、ぜひご参加ください。

【と き】 12月2日(土) 午後1時～

【ところ】 亀山市文化会館 中央コミュニティセンター（亀山市東御幸町63）

【定 員】 96人 ※先着順

【申込方法】 電話

【アクセス】 JR「亀山駅」から徒歩約7分

【申込先・問い合わせ】

市民文化部文化振興局文化スポーツ室

☎ 0595-84-5079



【問い合わせ】 甲賀市広報課 ☎ 0748-69-2101

【問い合わせ】 亀山市広報秘書室 ☎ 0595-84-5021

病気になるにくい
カラダを作る
健康レシピ

鯖の ねぎソース焼き

香りや風味のアクセントでおいしく減塩、脳梗塞予防！

脳血管障害の中でも約6割を占めると言われる脳梗塞。血圧の変動などが原因で冬場にも発症しやすい病気です。ねぎやしょうがなどの香味野菜と、コショウやごま油の香り、風味のアクセントで上手に減塩しましょう。

今回は、塩分排出を促す効果があるカリウムを豊富に含むさつま芋などの芋類や柿、キウイなどの果物を献立に組み合わせてみました。



材料 (2人分)

生鯖(切り身)……140g(2切れ) 酒…少々
塩……小さじ 1/6 ごま油……小さじ 1/2
もやし……120g さつま芋……60g
[長ねぎ……60g しょうが……4g
◎ しょうゆ……小さじ 1 黒こしょう……少々
ごま油……大さじ 1/2 酒……120g]

1. 生鯖の表面に酒、塩をふっておく。生姜をおろして、長ねぎはみじん切り、さつま芋は輪切りにする。
2. 電子レンジ(600W)で、さつま芋を3分間、もやしを2分間加熱する。
3. ◎の材料を混ぜ合わせる。
4. ごま油で熱したフライパンで鯖を焼き、火が通ったら◎を加えて絡め、火を止める。
5. もやしの上に鯖を盛りつけ、さつま芋を添える。
(1人分：エネルギー 295kcal、塩分 1.2g)

上野総合市民病院 管理栄養士によるレシピです。

伊賀市の文化財 108

春日神社拝殿(川東)

春日神社は川東集落の北方にあり、武甕槌命という神を祀る神社です。この神の鎮座は、神護景雲2(768)年に常陸国の鹿島社から大和国の春日社へ勧請する(神様を迎える)途中に奉った、あるいは保延2(1136)年に春日社から勧請されたとも伝えられています。

春日神社拝殿は、春日山の麓に鎮座する本殿前にあります。桁行7間(15.641m)、梁間3間(7.290m)の入母屋造で、屋根は銅板葺き、正面の軒には唐破風が取り付けられています。

天正9(1581)年の織田信長による天正伊賀の乱での焼失を免れたと伝えられており、柱や梁などに室町期の形式が見られることから、創建は15世紀中頃以前と考えられています。

春日神社拝殿は、全国的に見ても数少ない大型の拝殿であり、県内で建築年代が室町期にさかのぼる最古級の建造物としてたいへん貴重な文化財です。

このような拝殿が今日まで維持されてきた背景には、中世から受け継がれている宮座の存在がうかがえます。宮座は、春日神社の祭礼や行事

文化財課
☎ 47・1285
FAX 47・1290



▲春日神社拝殿

を担ってきた地域結合の組織です。春日神社古文書(市指定有形文化財)には、天正11(1583)年から寛永15(1638)年にわたる祭礼を行う宮座(長屋座)の頭番帳と同時期の関連文書が残されており、頭番帳には殿や苗字が見えることから、宮座の構成員が中世の有力土豪であったことが分かります。春日神社や川東周辺には、中世の土豪が築いた城館や居宅の痕跡が城館跡として数多く残され、中世以来の集落の景観を留めています。

春日神社拝殿は、創建以来、建物を維持するための改修が幾度もなされてきましたが、近年、建物自体の歪みや部材の劣化が進んできました。この貴重な文化財を後世に伝えるため、拝殿を全解体し、調査や部材等の補修を経て再び組み立てる修理工事が平成28年度から実施され、本年度は拝殿の解体工事が実施されます。この工事中には、現場説明会を開催する予定です。